

# 三沢市地域公共交通会議 会議録

会議名称	平成25年度 第2回会議					
開催日時	平成25年11月25日(月) 13時30分～15時00分					
場 所	三沢市役所本館4階 大会議室					
出席者	会 長	小渡 章好	副会長	馬場 和典(代)	監 事	宮崎 倫子
	監 事	中野 米子	委 員	根岸 勲	委 員	佐藤 美仁(代)
	委 員	須藤 健(代)	委 員	目時 晃(代)	委 員	向中野 貢
	委 員	大澤 裕彦	委 員	沼山 明	委 員	中西 敬悦
	事務局	三沢市：山本課長、堀課長補佐、岩織係長、樋口主事、 千代田コンサルタント：川崎、苅込				
会議次第	<p>1 開 会</p> <p>2 会長挨拶</p> <p>3 議 事 (議案第3号)</p> <p style="padding-left: 20px;">・平成24年度三沢市地域公共交通会議決算(監査報告)</p> <p>(報告事項)</p> <p style="padding-left: 20px;">(1) 市立三沢病院来院者ヒアリング調査結果について</p> <p style="padding-left: 20px;">(2) 北浜木崎野線利用者アンケート調査結果について</p> <p style="padding-left: 20px;">(3) 企画割引乗車券「2枚きっぷ」の販売・利用状況について</p> <p style="padding-left: 20px;">(4) バス利用促進プロジェクトワークショップについて</p> <p>4 閉 会</p>					
会議の経過及び審議結果(概要)						
<p>1 開 会</p> <p>2 会長挨拶 小渡会長挨拶</p> <p>3 議 事 (議案第3号)</p> <p><b>【平成24年度三沢市地域公共交通会議決算(監査報告)】</b></p> <p style="padding-left: 20px;">事務局から決算案を説明。</p> <p style="padding-left: 20px;">宮崎監事から監査報告を説明。</p> <p>&lt;主な意見&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特になし</li> </ul>						

(報告事項)

【(1) 市立三沢病院来院者ヒアリング調査結果について】

事務局から報告資料1を説明。

<主な意見>

(大澤委員)

- ・ 調査当日の外来者数、市立病院でのバス乗降者数は把握しているか。本来は外来者数に対するバス乗降者数から病院来院時の利用交通手段を把握するものであり、本アンケート結果からはバス利用割合が高く感じる。

(事務局)

- ・ 外来者数は病院で確認できるが、平均500人/日程度と思う。しかし、ヒアリング調査の対象者は、見舞いや付添の方等も対象としているため外来者数とは一致しない。また、バス乗降者数は過年度に全数調査を実施したことがあるが、昨年度と今年度は来院者ヒアリング調査のみを対象とすることを事務局で方針を定めている。
- ・ バス利用者数は例年と比べて差はないと思われるが、満足度は過去最高の結果が出ており、利用者の間では定着が図られてきているのではないかと思う。
- ・ ロビーで待っている方にヒアリングしており、バス待ちの方が多かったのかもしれない。

(小渡会長)

- ・ 病院モニターの認知度が大幅に向上してきている。情報提供内容が変わってきているのか。

(大澤委員)

- ・ 今年の4月まで市立病院に勤務していた中で、モニターの評判は非常に良くなっている。

(事務局)

- ・ モニターは昨年度からバス接近情報を発信しており便利なツールになってきている。

(向中野委員)

- ・ 調査日が木曜日なのは意味があるか。ヒアリング結果ではタクシー利用者が5名であるが、月曜であればタクシー利用者は30名以上いるはずである。
- ・ 調査結果の母数が少なく感じる。調査を平日一週間で行えば信頼度も向上すると思われる。

(事務局)

- ・ 例年、月曜日を外して週の中日で調査を実施している。
- ・ 調査を詳細に行うためには人員・日数・予算がかかる。本調査は経年変化の傾向を把握するために実施したものでありご理解いただきたい。

(中西委員)

- ・ 回答者の居住地について市外居住者が1/3を占めている。アンケートを検証する際に市内外の影響を考慮してもらいたい。

(小渡会長)

- ・ 来年度も同様の調査を実施する予定か。

(事務局)

- ・ 平成22年度から新市立三沢病院移転に合わせて三沢市コミュニティバスの実証運行を開始し、今年度で3年間の取組について経年変化を把握することができた。年度末には3年間

の取組を総括する予定であり、来年度の調査実施は未定となっている。

(佐藤代理)

- ・ 最近は経路やダイヤを大きく変更していないこともあり、利用者にとっては日常生活の移動手段として上手にバスを利用してもらえていると思う。

#### 【(2) 北浜木崎野線利用者アンケート調査結果について】

事務局から報告資料2を説明。

<主な意見>

(宮崎委員)

- ・ 上限運賃実証事業は来年3月31日で終了するのか。2枚きっぷの利用メリットをPRすれば利用者を増やせると思う。

(事務局)

- ・ 2枚きっぷは、利用傾向を1年間で検証するには短いと考えている。来年度以降も実証事業は継続し、運賃体系の見直しの必要可否を検討したいと考えている。

(小渡会長)

- ・ 2枚きっぷの月別売上・利用枚数が着実に増えてきており、認知度がさらに上がれば利用者も増えていく可能性を感じる。

(小渡会長)

- ・ 来年度も事業を継続する際はどのような手続きが必要となるのか。

(事務局)

- ・ 事業を継続する際は、改めて広報・周知が必要と考えており、「広報みさわ」によるPRや直接北浜地区町内会へのお知らせなどを考えている。

#### 【(3) 企画割引乗車券「2枚きっぷ」の販売・利用状況について】

事務局から報告資料3を説明。

<主な意見>

- ・ 特になし

#### 【(4) バス利用促進プロジェクトワークショップについて】

事務局から報告資料3を説明。

<主な意見>

(小渡会長)

- ・ 最近はスカイプラザへの来客数が増えてきているのではないかと。一方でお客さんへみーばすの説明ができないことは改善が必要と思う。商業者はお客さんの行動を知っておくということも大切である。今後もワークショップは何らかの形で生かされてもらいたい。

(事務局)

- ・ 今回は商業者を対象にワークショップを開催し、「お客さんからバスのことを聞かれても答えられない」という意見があった。そのため、ワークショップ参加者を中心に「バスの乗り方や時刻表の見方」などのフォローアップは早く行い、実際にバスに乗って体験して頂

くことが重要と感じた。その他事業提案については来年度以降に検討していきたい。

**【三沢公共交通ガイド（12月1日版）について】**

事務局から公共交通ガイドの改正内容を説明。

**【その他】**

（向中野委員）

- ・ 北浜線について、1日4名～5名の利用であれば乗り合いタクシーを考えてはどうか。
- ・ 市立病院ヒアリング結果について、真冬にアンケートを実施し高齢者などがバス停まで行けるかを聞いてほしい。
- ・ 公共交通ガイドにタクシー会社の電話番号を載せてほしい。

（事務局）

- ・ 次回会議で報告を予定している計画総括にあたって、未だ積み残している課題があり、乗り合いタクシーを含めたタクシー利活用についてはタクシー協会と話し合いの場を持ちたいと考えている。今後、日程を改めて調整させて頂きたい。
- ・ 公共交通ガイドへの電話番号記載の件は、次回改正時に検討させてもらいたい。

（事務局）

- ・ 次回、2月下旬から3月上旬に会議を開催したいと考えている。

4 閉 会